# 備 前 市 施 策 評 価 シ ー ト

（平成17年度事業）

| 施策名（小項目） | 図書館・視聴覚ライブラリー | コード | 03-02-05 | 担当課 | 中央公民館 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 電話 | 0869-64-1133 |

## 備前市総合計画の内容から記載する

| 施策の体系 | | |
|---|---|---|
| | 大項目（基本目標） | 地域文化と人が輝くまちづくり |
| | 中項目（基本施策） | 生きがいのあるまちづくり |

| | |
|---|---|
| ① 施策の対象と目的（誰のために、何のために） | 豊富な知識や資料、多様な情報を提供する学習施設として、利用の場を提供します |
| ② 市民ニーズ（反応、問合せ等） | 図書館の蔵書を増やして欲しいとの要望があるが、現状ではスペースがなく困難である。また、資料のコピーや開館時間(今は９時半から１８時まで）の延長ににについても要望がある。 |
| ③ 現況と課題（総合計画から現在の問題点を抽出） | 図書館は、本館、日生分館、吉永分館の３館で、本館は市民センターに、日生分館は日生市民会館に、吉永分館は総合支所別館にそれぞれ併設されているが、各館とも閲覧室及び書庫が狭いことから広くて蔵書の充実した図書館が必要となっている。また、図書館電産システム、横断検索システムを完備し、３館の図書の貸借はもとより県立図書館をはじめ県内の公立図書館とインターネットで結ばれたことから、蔵書検索や予約が可能となり、主な図書館との情報が共有でき、「利用者の要望に応じた図書館サービス」が可能となった。ただ、合併により遠隔地が増えたため、遠隔地への図書貸出し活動の充実を図る必要がある。視聴覚ライブラリーは、市民のニーズに対応できる教材・機材及び高度情報化されるメディアの整備に努める。 |
| ④ 施策展開（総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出） | ・ 図書館の充実<br>・ 視聴覚ライブラリーの充実<br>・<br>・<br>・<br>・<br>・ |

## ⑤ 施策成果指標の検討・設定（基本目標・基本施策・施策意図から検討する）

| 意図・推進内容のキーワード | 考えられる施策成果指標名 | 順位 |
|---|---|---|
| 図書館の充実 | １人あたりの貸出し冊数 | 1 |
| 視聴覚ライブラリーの充実 | 教材機材・ビデオ・ＤＶＤの貸出し件数 | 2 |
| | | |
| | | |

| | 施策に対する成果指標名 | | 単位 | 評価年度 H17 | | | 目標値 H23 | 目標値 H28 | ベンチマーク | 指標の説明 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | １人あたりの貸出し冊数 | 目標 | | 4.0 | | | 4 | 5 | | 市民一人当たりの貸出し冊数 |
| | | 実績 | | 2.7 | | | | | | |
| | | 達成率 | % | 67.5 | | | | | | |
| 参考1 | 教材機材・ビデオ・ＤＶＤの貸出し件数 | 目標 | | 230.0 | | | 230 | 250 | | 貸出し件数 |
| | | 実績 | | 177.0 | | | | | | |
| | | 達成率 | % | 77.0 | | | | | | |
| 参考2 | | 目標 | | | | | | | | |
| | | 実績 | | | | | | | | |
| | | 達成率 | % | #DIV/0! | | | | | | |
| 参考3 | | 目標 | | | | | | | | |
| | | 実績 | | | | | | | | |
| | | 達成率 | % | #DIV/0! | | | | | | |

| 市民意識調査結果 | 施策名 | 調査年度 | | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 重要だと思っている市民の割合 | % | | | | | |
| | | 満足している市民の割合 | % | | | | | |

## ⑥ 施策構成事務事業の評価

| | 施策を構成する事務事業名（ ）はその人件費（単位：千円） | 事務事業評価結果 A ～ E（高 ～ 低） | 細事業一覧表 | 直接事業費（単位：千円） 17年度事業費 | | | 優先順位（A～C） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 図書館運営事業 (10,412) | B | 図書館運営事業 | 17,938 | | | A |
| | | | 県図書館協会負担金 | 11 | | | C |
| 2 | 視聴覚ライブラリー運営事業 (2,910) | B | 視聴覚ライブラリー運営事業 | 420 | | | B |
| | | | 県ＡＶＬ連絡協議会負担金 | 7 | | | C |

**担当課長評価**

| この施策に要した費用（人件費込、単位：千円） | H17 | | |
|---|---|---|---|
| | 31,698 | | |

## ⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

| 実施主体 | 新規に必要な事業・連携が必要な事業 | その説明 |
|---|---|---|
| 市内小中学校 | 学校司書と情報交換を行う | 児童生徒の図書に対する情報を得て、図書購入の参考とする。 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

## ⑧ 施策の評価

５：非常に高い　４：高い　３：どちらともいえない　２：低い　１：非常に低い

| 項　目 | 一次評価 評価 | 一次評価 判断理由 | 二次評価 評価 | 二次評価 判断理由 |
|---|---|---|---|---|
| 1　目的達成度 | 3 | 図書館システムが整備され、利用者登録も増える見込み。合併後、吉永、日生からの利用が増えた。 | 3 | 目標値は不明だが、１人当たりの冊数を上げていく余地はある |
| 2　事業構成の適当性 | 4 | 図書館の利用促進に必要な事業である。また視聴覚ライブラリー関係も同様であるので、今後も継続する。 | 3 | ブックスタート、移動図書館車などの事業についても記入してはどうか |
| 3　施策の有効性 | 4 | ブックスタート（本に興味を持ってもらうため乳児検診時に絵本を配る）や読み聞かせ講座の開設は，図書館に来るきっかけとなる。視聴覚教材の購入は、引き続き行う。 | 3 | 利用者数をふやすための取組みは行っているが、結果が出るのは先であり、他の方策についての検討をする必要も場合によってはある |
| **今後の展開・協働の可能性・事業の見直し等の担当への指示** | 県内にある図書館の相互貸借と巡回サービスで、リクエスト本に対する対応ができるので、市民に積極的にＰＲする。子どもの読書意欲を更に高めるため、ブックスタートの実施や移動図書館車による吉永・日生を含めた新ルートの検討等を行う。ライブラリーの購入に当たっては、利用度の高いものを選定するとともに機材を整備し、日生地域、吉永地域にも積極的にＰＲする。 | | 図書館の運営も含めて、活動の場としてNPO法人(ブックスタート、本の宅配など)を活用するようなことも検討されたい | |
| 担当部長コメント | 日生、吉永地域への移動図書館車の積極的運用を目指す。 | | | |